

～NEW NORMAL for SENDAI～

杜の都復活祭

事業報告書

2020年10月3日（土）

イベントの未来を考える会

実施概要・実施実績

実施概要

- 名 称 ～NEW NORMAL for SENDAI～杜の都復活祭
- 開催日時 2020年10月3日（土） 10:00～18:00
- 開催場所 勾当台公園市民広場
- 主 催 イベントの未来を考える会
- 協 力 仙台七夕まつり協賛会・仙台青葉まつり協賛会・SENDAI 光のページェント実行委員会・公益社団法人定禅寺ストリートジャズフェスティバル協会
- 後 援 宮城県・仙台市・仙台商工会議所・公益財団法人仙台観光国際協会

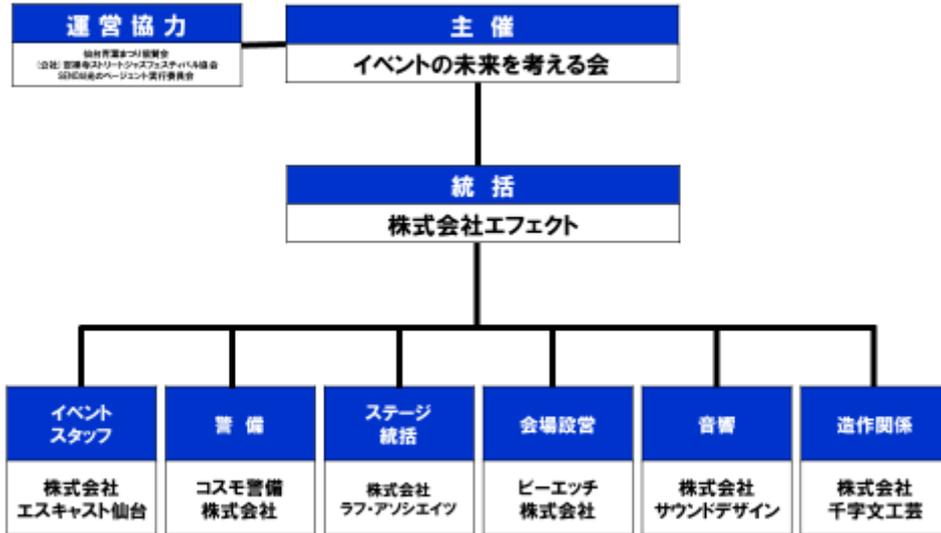
実施実績

- 来場者数 3,704名 最大滞留時間2時間を上限とした入れ替え制を導入

■時間帯来場者数

9:30～11:00	388名	14:00～15:00	359名
11:00～12:00	365名	15:00～16:00	288名
12:00～13:00	623名	16:00～17:00	563名
13:00～14:00	446名	17:00～18:00	672名

● 運営組織図





新しい！を仙台から未来へ。



イベントの未来を考える会
Meeting to think about the future of the event



～NEW NORMAL for SENDAI～ 杜の都復活祭

ガイドライン「宮城・仙台ルール」に基づき、新しい生活様式普及への
地域連携イベントモデルを仙台から全国へ発信！

全国に先駆け、イベントの未来を考える会が作成したイベントガイドライン「宮城・仙台ルール」に基づき、新しい生活様式を励行しながら、参加する側／主催する側が共に同じ認識を持ち、今後のイベントや催事を安心・安全に開催できるように、その方法や手法について地域を巻き込んで啓蒙していくことを目標に開催致します。

開催日

2020.10/3(土)

タイムスケジュール

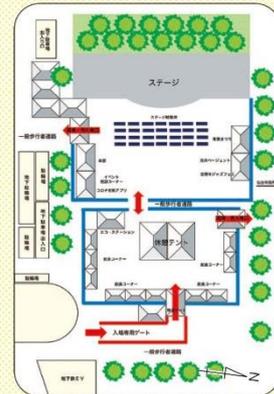
- 10:00 オープニングアクト
 - ▼ 会場紹介・イベント感染予防対策紹介
- 11:00 藤村先生によるセミナー「これからのイベント開催時に気をつけるべきこと」(オンライン同時配信)
- 12:00 杜の都復活祭 セレモニー
 - ▼ 地元アーティストステージ
 - ▼ 仙台青葉まつり出演者による演奏
 - ▼ 定禅寺ストリートジャズフェスティバル出演者による演奏
- 15:30 新しい生活様式普及トークセッション
- 16:30 地元アーティストステージ
 - ▼ 定禅寺ストリートジャズフェスティバル出演者による演奏
- 18:00 フィナーレ

※詳細は裏面をご覧ください。

会場

勾当台公園
市民広場

- ◆それぞれのエリアをフェンスで区切り、密の対策を行います。
- ◆仙台市営地下鉄南北線 勾当台公園駅下車すぐ



※掲載写真は前年以前のものです。

イベントに参加いただくためのガイドライン

今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、開催をやむを得ず変更する場合もございます。ご理解のほどお願いします。



各エリア入退場ゲートでの手指の消毒の実施をお願いします。



会場内では参加者の皆さま間での距離の確保をお願いします。



会場内でのマスク着用をお願いします。



体調がすぐれない時は参加をご遠慮ください。

●密を避けるため、会場の入場数に制限を設けております。ご理解をお願いします。

[主催] イベントの未来を考える会 [お問い合わせ]

事務局 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町2丁目6番16号 シントウビル3階 (エスカスト仙台内)

TEL 022-748-4779 FAX 022-748-4774
MAIL info@scast-sendai.com

[協力] 仙台七夕まつり協賛会・仙台青葉まつり協賛会・SENDAI光のページェント実行委員会
公益社団法人定禅寺ジャズフェスティバル協会

[後援] 宮城県・仙台市・仙台商工会議所・公益財団法人仙台観光国際協会

会の活動報告および「イベント開催ガイドライン～宮城・仙台ルール～」もこちらのサイトからダウンロードができます。

イベントの未来を考える会 検索



各ブース、エリアにつきましては会場の案内版にてご確認ください。

有識者セミナー 11:00~12:00 「これからのイベント開催時に気をつけるべきこと」

オンライン同時配信

今後、地域で観光資源事業を維持していくには、どのように「新しい生活様式」を解釈すればよいのか？
注意しなければならない点や、意識しなければならない点など、藤村先生にご登壇いただき、withコロナのポイントを学ぶセミナーを開催いたします。
また午後のトークセッションでは、仙台を代表する地域のお祭りである「仙台七夕まつり」「仙台青葉まつり」「定禅寺通ストリートジャズ・フェスティバル」「SENDAI光のページェント」などの今後の開催を見据えた安全な開催方法に対するトークセッションを行います。



セミナー登壇講師
藤村 茂氏
東北医科大学
環境衛生学系
臨床感染症学 教授

メインステージで復活！

新型コロナウイルス感染症拡大の防止策の普及により、未だ決断に踏み出せていないイベント、中止または延期になってしまったイベントやお祭りをメインステージで復活させることで、それぞれの「熱」や「灯」を消すことなく、次回開催に貢献する演出を行います。
また、「新しい生活様式」の中でのイベントに参加者の皆様と共に体験しながら、今後のイベント参加への在り方などを未来へつなげていきたいと考えています。



仙台青葉まつり
(すずめ踊り)



仙台七夕まつり
(吹き流しオブジェの設置)



定禅寺ストリートジャズフェスティバル
(演奏)



SENDAI光のページェント
(ミニツリーオブジェの設置)

地元アーティストステージ

地元アーティストがこの日のために集結！
ストリートジャズバンドやダンスチームなどがステージをさらに盛り上げます！

■出演団体

- ・定禅寺ストリートジャズフェスティバル出演バンド
- ・古川工業ダンス部
- ・セブンカラー



ほか

※写真はイメージです。

新しい生活様式普及トークセッション

新型コロナウイルス感染症拡大の防止策の普及により、未だ決断に踏み出せていないイベント、中止または延期になってしまったイベントやお祭りについて、引き続き藤村先生と共に様々な団体の代表者を集めてクロストークを行うことで、それぞれの今後の開催の方向性や、次回開催への課題の道標を探ります。また、本事業の実施内容も検証材料に入れることで、今後のイベント参加への在り方、やり方などを検証し未来へつなげます。

新しい生活様式を励行した飲食ブース

接触を極力少なくする為に、**キャッシュレス決済導入を推奨**するなど、実際に飲食物を提供する手法をご観覧いただくことで、参加者の皆様に感染拡大防止の手法を体験いただけます。

■飲食ブース

- ・仙一ホルモン
- ・アナログガーデン
- ・串揚げオイルショック
- ・九二四四
- ・グットピアマーケット ENN
- ・伊達な居酒屋 赤猿
- ・宮城の粹な地酒
- ・へそのを本店
- ・グリルダイニングマサトラ
- ・菜遊季

様々な
イベントで
大人気のお店が
集結！

ほか

出展ブースの紹介

■出展ブース

- ・仙台青葉まつりインスタブース
- ・厚生労働省COCOA、宮城県MICA利用促進ブース
- ・今後のイベント開催計画に係る相談ブース
- ・仙台青葉まつりブース
- ・定禅寺ストリートジャズフェスティバルブース
- ・SENDAI光のページェントブース

ほか

イベントの未来を考える会
Meeting to think about the future of the event

発起人代表／鈴木 未来 (株式会社ラフ・アソシエイツ)
以下五十音順

- 発起人／日下 邦明 (株式会社エフエクト)
- 発起人／清水 俊弘 (株式会社エス・キャスト仙台)
- 発起人／高橋 進伍 (ビーエッチ株式会社)

2020年

- 5月12日 ... 宮城県・仙台市へ要望書の提出
- 5月26日 ... 第1回 宮城県議会議員と仙台市議会議員との意見交換会
- 6月22日 ... イベント業界のガイドライン-宮城-仙台ルール-の策定会議
- 6月22日 ... 仙台市議会が幹部議員が仙台市に対して一般質問の中でイベント業界への支援を要請
- 6月23日 ... 宮城県議会で巻井議員が宮城県に対して一般質問の中でイベント業界への支援を要請
- 6月30日 ... 仙台市文化観光部と仙台市議会議員との意見交換会の開催
- 7月 中旬 ... 第2回 宮城県議会議員と仙台市議会議員との意見交換会(予定)
- 7月21日 ... 仙台市文化観光部よりガイドラインにアドバイスを頂きました
- 7月27日 ... 仙台市補正予算にイベント支援費用を計上
- 7月30日 ... 宮城県環境生活部 消費生活・文化課よりガイドラインにアドバイスを頂きました
- 8月 1日 ... 第2回 宮城県議会議員と仙台市議会議員との意見交換会
- 8月 7日 ... イベント業界のガイドライン-宮城-仙台ルール-の完成
- 8月21日 ... 仙台市より屋外モアイベントを対象とした権限制度の創設
- 8月21日 ... 宮城県環境生活部 消費生活・文化課よりイベントの感染拡大対策啓発型ポスター(案)の提案を頂きました

~NEW NORMAL for SENDAI~
社の都復活祭

発起人代表挨拶

はじめに、「屋外モデルイベント開催支援補助金事業」への採択をいただき、会を代表いたしまして御礼申し上げます。

2月中旬からのイベントの中止・延期、そしてコロナウィルス感染症の拡大は、我々イベント業界初であろう危機の始まりでした。先の見えない不安と売り上げのない恐怖にかられておりましたが、元々つながりのあった4社が手を携え「イベント未来を考える会」を発足、宮城県・仙台市への要望書の提出、そしてこの度、仙台市には「屋外モデルイベント開催支援補助金事業」の補正予算を組んでいただいた際には、我々が採択されなくても、イベント業界の大きな一歩になるだろうと思っておりました。

採択を決定いただいた日から本番までの時間が2週間あまりと非常に短い中でしたが、コロナ禍での「最初のイベント」という部分に意味はありました。プレッシャーは勿論ありましたが、今回の運営会社、スタッフは仙台市の祭りやフェスティバルに関わる人が多数だった為、少しでも早く実際に本番をやってみて、良かった部分は共有し、改善すべき点を洗い出し、仙台の賑わいの灯りを消さない為に前に進む必要があったからです。

イベントを提案しても、人数制限やクラスターの不安からクライアントもイベント開催について尻込みをしている中、このような支援補助金事業は大きなきっかけをいただきました。「コロナ渦において、感染症対策を講じたイベントを屋外で開催することで

「新しい生活様式」に対応したイベント開催のノウハウを蓄積していきたい」というメ

メッセージになったからです。

当日ご来場くださった市民の皆様にも、ご不便をおかけしましたが、しばらくはこのよう制限のある形でのイベントになることをご認識いただき、そしてまた我々イベント業界は「安全・安心・快適」なイベントを目指し、今回のイベントで得た経験を次に活かして参りたいと思います。

最後に、仙台市、ご出演くださった皆様、ご出店くださった皆様、ご来場くださった皆様、支えてくださった全ての皆様に心からの感謝を申し上げます。ありがとうございました。

発起人代表 鈴木 未来

会場(記録写真)

【会場全体について】

新型コロナウイルス感染拡大後、初の大型イベントということで来場者数の予測が出来ず開場までにどの程度の来場者の列が出来るか不安でしたが、開場時には15組程度の列に留まり、大きな混乱もなく入場させることが出来ました。概ね2時間程度での入れ替え制を導入したことにより入場者をコントロールすることができ、ステージ・飲食出店ともに大きな混雑もなく、適度な混雑を保ちながらフィナーレを迎える事が出来ました。



会場の全景① オープニング



会場の全景② 午前中 すずめ踊り



会場の全景③ 午後 和太鼓



会場の全景④ フィナーレ

会場(記録写真)

【入場～退場】

当イベントの大きな目的は、来場される参加者に皆様にも、これからのイベントは参加者も感染対策を講じて臨むということを意識してもらうことがありました。参加者の皆様には、混雑時は待機列状態でスタッフが消毒、Google フォームで名前と連絡先を登録(又は署名)、サーマルカメラで検温、そして、入場許可証代わりに時間帯毎のカラーバンドの装着、ご不便をおかけしましたが、ほとんどの方々にご理解を頂きトラブルもなくご入場いただきました。但し、数名の方が検温や署名を拒みそのままお帰りになったようです。



入場口 A 外観①



入場口 A 外観②



入場口 A 受付①



入場口 A サーマルカメラ



入場口 c



入場口 c



入場口 c 退場時



入場口 c

ステージ運営

NEW NORMAL FOR SENDSAI～社の都復活祭～ スケジュール

- 期 日 2020年10月3日(土) 10:00～18:00
- 場 所 勾当台公園 市民広場

時間	次 第	内 容
7:30	メインスタッフ会場入り	
8:00	スタッフ会場入り～打合せ～各ポイントスタンバイ	
8:30	城南高校ダンス部リハーサル	
9:00	テープカットリハーサル	
9:20	受付ゲートセットアップ完了	
10:00	開場～お客様の状況みて随時コメント	
10:30	城南高校ダンス部	
11:00	藤村先生トークステージ	
12:00	セレモニー開会	司会より
	主催者挨拶	発起人 株式会社エスキャスト 代表取締役 清水 俊弘(しみず としひろ)
	来賓祝辞①	宮城県副知事 遠藤 信哉(えんどう しんや) 様
	来賓祝辞②	仙台市長 郡 和子(こおり かずこ) 様
	来賓祝辞③	宮城県議会議長 石川 光次郎(いしかわ みつじろう) 様
	来賓祝辞④	仙台市議会議長 鈴木 勇治(すずき ゆうじ) 様
	来賓紹介	
	テープカット	
12:33	すずめ踊り①	
13:00	expg + 城南高校ダンス部	
13:30	JAZZフェスステージ①	
14:05	すずめ踊り②	
15:00	司会よりイベント案内・会場案内	
15:30	新しい生活様式トークセッション	
16:30	JAZZフェスステージ②	
17:00	JAZZフェスステージ③	
18:00	フィナーレ	スタッフステージ登壇

ステージ運営

ステージプログラム詳細

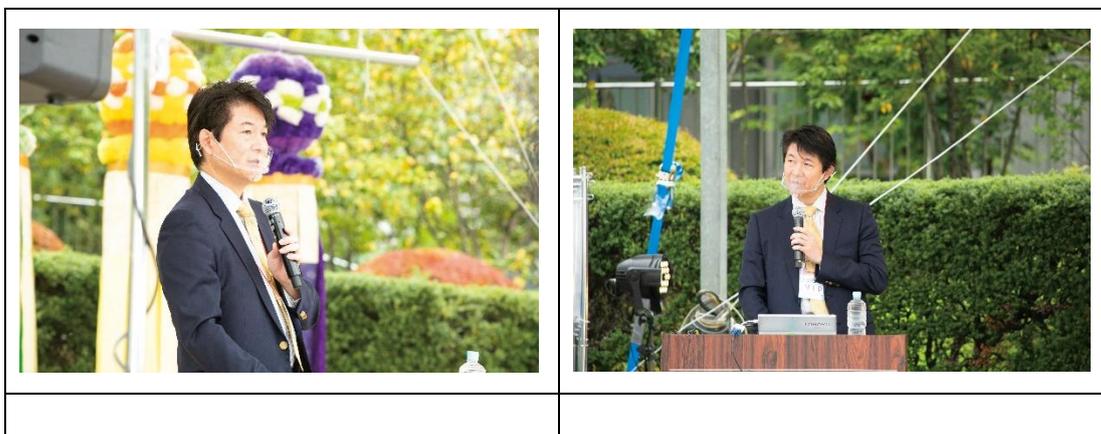
城南高校ダンス部パフォーマンス

■時 間 10:30～10:40



東北薬科大学 藤村先生トークステージ

■時 間 11:00～11:50



開会セレモニー

■時間 12:00～12:30



主催者挨拶



宮城県 遠藤副知事ご祝辞



仙台市 郡市長ご祝辞



宮城県議会 石川議長ご祝辞



仙台市議会 鈴木議長ご祝辞



テープカット

すずめ踊り①

■ 12:33～12:45



EXDG & 城南高校ダンス部

■ 13:00～13:15





JAZZ フェスステージ

■ 13:30～13:50



すずめ踊り②

■ 14:00～14:20



新しい生活様式トークセッション

■ 15:30～16:25



出展者関係

新型コロナウイルス対策アプリの推進ブースを設置して来場者に PR をしました。

MICA については宮城県職員とアテンダントが会場内で広報グッズの配布を行いました。

また、今回中止を余儀なくされた仙台市の観光資源事業の PR ブースを設置して、来年の開催に向けて来場者に協力要請をしました。

宮城県 MICA・厚労省 COCOA 推進ブース



本年度中止の観光資源事業ブース



定禅寺ストリートジャズフェスティバル



光のページェント、青葉まつり

出店者(飲食関係)

新型コロナウイルス感染拡大により、苦境に立たせられている仙台市内の飲食店11店

舗に出店していただきました。店舗にはビニールシート又はアクリル板を設置し感染対策

を講じ、お客様と現金の直接の受け渡しを避けるため、キャッシュレス会計を推奨しました。



イベントアテナント関係(スタッフ、コンパニオン、警備員)

スタッフ(ディレクター、AD、クリーン、各入場ゲート、エコ)、ブースコンパニオン(アテナント)、警備員 40名を超える人員を配置し感染予防及び啓発活動を実施しました。



カラーバンド装着



連絡先の署名



エコブース



クリーンスタッフ



入場時の諸注意



サーマルカメラ対応



入場時の説明



会場内巡視



入場時の整列誘導



入場時の案内誘導

掲載記事等(新聞、テレビ局)

2020年(令和2年)10月4日(日曜日)



華やぐ街新様式でも

仙台・杜の都復活祭

コロナ禍で中止された仙台的恒例行事「杜の都復活祭」を、感染対策を施して再現した「杜の都復活祭」。主催団体「イベントの未来を考える会」や来場者は、復活祭が実証事例となり、来年の行事開催につながるも願った。

青葉区の役員小野未来さん(18)は「すずめ踊りなどのステージを久々に見て、イベントが生活に彩りを添えていたことに嬉しさを覚えた。今回の感染対策が浸透し、会場では客席の間隔が確保され、歌手と演奏者との間に透明なパネルが置かれた。来場者

きらめく ステージで舞を披露するすずめ踊りの踊り手。光のページェントのミニツリも舞台を彩る

協力する 時間ごとに色の違うリストバンドを巻いて会場に入る来場者



伝え合う 力強い歌声に合わせて手拍子を打つ観客。歌手の近くには透明で大きなパネル

全国の約60銘柄の日本酒を飲み比べるイベント「日本酒と西公園」が3日、仙台市青葉区の西公園で始まった。4日まで、東北や関東、関西から約30の蔵元が出店。来場者は酒の特徴の説明を聞いて好みの1杯を選んだ。太白区(66)は「コロナ禍でも屋外なので、友人と酒を久々に楽しめた。普段味わえない銘柄を飲めるいい機会」と感激していた。

商店会連代町商人組合などが主催し、今年で4回目。当初は6月に予定されていたが、新型コロナウイルス

地酒60銘柄一堂に

きょうまで 仙台・西公園で催し



蔵元のブースで酒を受け取る来場者

30分、青葉区・市シルバーセンター)▷第57回宮城県芸術祭書道展・華道展(10時、青葉区・せんだいメディアテーク、13日まで)▷たんけん資料館れきみんバックヤードツアー(11時と14時、宮城野区・市歴史民俗資料館)

11日(日) 秋のどんぐり山であそぼう(10時、太白区・市野草園)

主催者総括

～NEW NORMAL for SENDAI～杜の都復活祭の大きな目的は、新型コロナウイルス感染予防策を講じたうえで屋外イベントを開催し、見えてくる様々課題を検証して、今後屋外イベントの再開に向けた動きを促進するものです。

さらに、当会としてはイベント会社の目線での大きな目的もありました。それは、WITH コロナ時代における、参加する側、主催する側のイベントに対する意識改革です。当イベントは、当会が9月に策定した全国初のイベント開催ガイドライン～宮城・仙台～に基づき、新しい生活様式を励行しながら、参加する側、主催する側が共に同じ意識を持ち、今後のイベントを安全・安心に開催できるように、その方法や手法について地域と共に啓蒙していくことでした。また、もう一つの目的は来年度開催を予定している観光資源事業(七夕まつり、青葉まつり、定禅寺スリリートジャズフェスティバル)、そして、今年開催を検討している SENDAI 光のページェントの先駆的実証事例とすることです。

当イベントは、WITH コロナ時代の新しい試みとして、勾当台公園市民広場で大型イベントとしては異例となる入場制限を設け、安心の証である時間帯別のカラーバンドで人数の管理を行いました。来場する側も主催する側も従来の考え方からすれば非常に面倒であり、不便であると思います。しかし、こ

れからのイベントは賑わいの創出と共に万全な感染症対策を両立出来て初めて安全・安心のイベントが成立するということを実証できたと思っております。

結びに、当イベントの開催にあたり、ご尽力を賜った全ての皆様に感謝を申し上げますと共に、イベントの未来を考える会は、これからも宮城・仙台における安全・安心なイベントの開催のために邁進していくことを約束してイベントの総括といたします。

イベントの未来を考える会

事務局長 清水 俊弘